2021 (令和 3) 年度 第1回苫小牧市美術博物館協議会

日 時:2021年10月22日(金)

13 時 30 分~14 時 30 分

会 場: 苫小牧市美術博物館 1 階研修室A

出席委員 揚妻委員、居島委員、奥本委員、菊地委員、鈴木委員、橋爪委員、林委員 山形委員、山田委員 計9名

欠席委員 菊地委員、金田委員、田中委員

事務局

(教育部) 武田館長

(美術博物館) 武田館長、細矢主査、遠藤主査、江崎主任学芸員、岩波学芸員、 沖津学芸員、立石学芸員、佐藤学芸員、小杉学芸員

- 1 開会 (進行)遠藤主査
- 2 挨拶 武田館長
- 3 議事
 - (1) 令和2年度事業報告について
 - (2) その他

議事進行 揚妻委員長

(1)について「美術博物館」、「勇武津資料館」の順で事務局から説明を行う。(細矢主査・ 江崎主任学芸員)

<質疑応答>

令和2年度事業報告について

・令和2年度はコロナで入館者も減少したと思うが令和元年度の入館者数について、また、 今年度は、どのような状況なのかの質問に対して

事務局からは令和元年度 28,643 人、2 年度は 19,915 人で 8,728 人減少しており、入館者数が減少した要因は、コロナによる臨時休館や開館後も来館を控える方も多かったと考えている。また、当館だけではなく市では中央図書館や科学センターも同様に入館者数が減少した。

今年度はすでに6月と9月に臨時休館している。現段階でも昨年度よりも長く休館しているので、その影響は大きいと考えている。

- 10月に開館し小学校3・4年生を対象とした郷土学習を行っているが、入館者が増えるということだけではなく、美術博物館が求められているということは嬉しく思っている。
- ・学芸員実習の受け入れについて、具体的に当館としては、どういう役割を果たしている

のか、また、実習生を占めているのはどういう方たちなのかの質問に対して

事務局からは学芸員の受け入れは毎年度実施している事業で、学芸員資格を取得したい方に当館で2週間程度実習を行っている事業で将来、学芸員資格を取得したい学生や理論を取得したい方が応募してくるが人数制限等ですべてを受け入れることはできないので、原則として地元の大学や本市の出身者等に対して受け入れを行っている。プログラムは当館の学芸員の専門性を活かした講座や資料の整備・保管や調査研究など実践的なことを体験してもらう内容となっている。

その他

・事務局から第2回協議会の案件となる自己点検評価について説明 委員からの質問はなし

以上